

エム・ケー株式会社

～「ともにまちづくりを」をスローガンに

地域経済の活性化と心豊かなコミュニケーションができるまちづくり～

今回は、千葉市の「ネクストコア千葉誉田」の開発事業者として、新たな拠点開発に貢献したエム・ケー株式会社をご紹介します。

エム・ケーの概要

エム・ケーは長年の経験と実績から築き上げた信頼を基盤に、「ともにまちづくりを」をスローガンとして地域経済の活性化と心豊かなコミュニケーションを育むまちづくりを提供しています。

当社は、建築物のプランニングから土地の有効活用、大規模開発、区画整理、仲介・不動産賃貸・管理業務まで幅広い分野において活躍をしています。

100年企業を目指すエム・ケーは、地域に必要とされる企業であり続けるため、快適な街、都市づくりの提案に取り組んでいます。



- 設立 1988年（昭和63年）
- 資本金 1億円
- 住所 東京都日野市大坂上1-30-28 MKビル
- 従業員数 50人（2024年4月現在）

エム・ケーの5つの事業



01

産業用地開発事業

産業用地の確保から開発許可業務まで、地権者・自治体・企業のそれぞれの意向を踏まえ「まちづくり」を全面的にサポート



02

ヘッドリース事業 （長期一括借上げ）

物件の企画・設計から入居者の募集、メンテナンスまでをオーナーに代わって行い、その土地のポテンシャルを考えた有効な活用と安定収入を提案



03

分譲事業

戸建てやマンションなどを建設するため、新しい分譲地としてニーズを見定める土地を探し、自社にて購入した後、「多様なニーズに応える住環境」と「時代が求める機能的な施設」として提案



04

仲介／企画・設計・施工／その他

物件探しをはじめ、建築の設計・施工など、クライアントの要望とその土地の将来性を考えたプランを提案



05

賃貸管理事業

主に関東を中心としたマンション、アパート、戸建てなど保有している賃貸物件の管理業務

「ネクストコア千葉誉田」の開発におけるエム・ケーの役割

- ① 産業用地整備に係る開発事業計画の策定
- ② 用地買収に伴う地権者交渉
- ③ 開発計画についての周辺住民説明
- ④ 市街化調整区域の地区計画の提案
- ⑤ 開発行為に伴う公共施設管理者・関係機関協議
- ⑥ 開発許可の申請・取得
- ⑦ 設計及び造成工事、完了に伴う公共施設引継ぎ
- ⑧ 開発目的に合った企業の誘致



■「ネクストコア千葉誉田」開発事業地区

産業用地開発事業の事例

◆ イオンモールつくば



- 所在地 茨城県つくば市
- 開発手法 市街化調整区域の地区計画
- 用途 モール型大規模商業施設
- 施行面積 21.4ha
- 業務内容 開発許可取得・普通借地権による賃貸及び転貸

◆ ネクストコア清久（清久工業団地周辺土地区画整理事業）



- 所在地 埼玉県久喜市
- 開発手法 土地区画整理事業（組合）
- 施行面積 39.4ha
- 業務内容 業務代行
- 主な立地企業 キューマン、コカ・コーポ・トラース・ジャパン等

◆ ネクストコア五霞（五霞IC周辺地区土地区画整理事業）



- 所在地 茨城県猿島郡五霞町
- 開発手法 土地区画整理（組合）
- 施行面積 37.1ha
- 業務内容 業務代行
- 主な立地企業 日本GLP、アビロジ・スティクス、シワ機械等

◆ ネクストコアあきる野（あきる野市初雁土地区画整理事業）



- 所在地 東京都あきる野市
- 開発手法 土地区画整理事業（組合）
- 施行面積 2.9ha
- 業務内容 業務代行
- 主な立地企業 MIC、愛知陸運